（様式 8.2 複数施設研究用）　　ver4.0

西暦　　2026 年　10 月　1 日

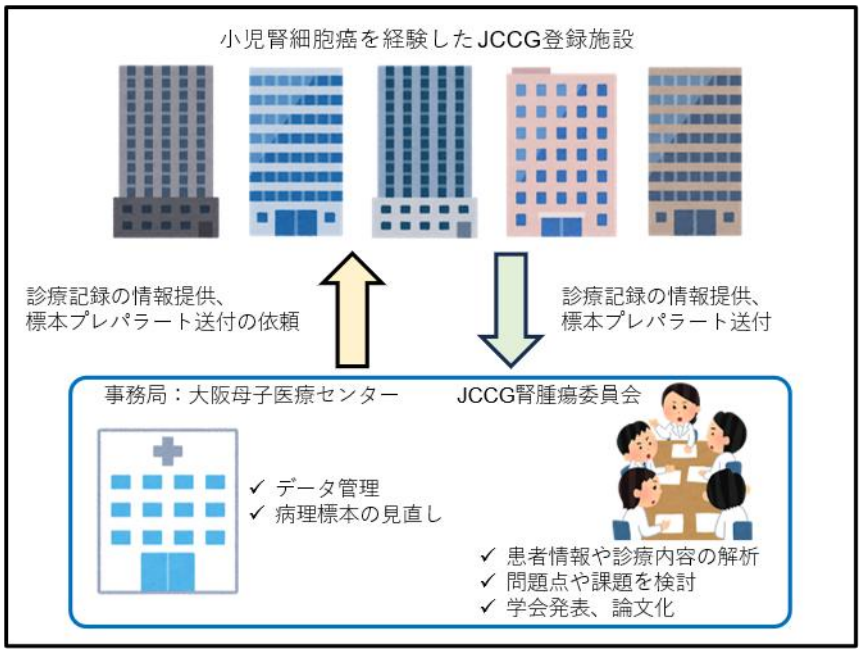
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

| | |
|---|---|
| 研究機関名 | 地方独立行政法人 大阪府立病院機構　大阪母子医療センター |
| 研究課題名 | 小児腎細胞癌の診療および予後の実態調査 |
| 研究代表者<br>氏名・所属機関 | 銭谷昌弘・地方独立行政法人 大阪府立病院機構　大阪母子医療センター　小児外科 |
| 研究責任者<br>氏名・所属部署 | 銭谷昌弘・地方独立行政法人 大阪府立病院機構　大阪母子医療センター　小児外科 |
| 研究対象者<br>（研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載） | 2005 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日に診療を開始した 20 歳未満の小児腎細胞癌の患児 |
| 研究期間 | 研究実施許可後～2027 年 12 月 31 日 |
| 研究目的・方法<br>（意義、目的、方法、試料等の二次利用等） | 腎細胞癌は元来成人期に多い腫瘍ですが、小児期の腎細胞癌は成人症例とは発生機序や生物学的特徴が異なるとされ、その長期予後についての報告は少なく、特に進行症例の治療方法は確立されていないのが現状です。近年の腎細胞癌に対する薬物療法は飛躍的な進歩を遂げ、成人領域において治療成績は向上しつつあります。しかしながら、発生機序や生物学的特徴が成人と異なるとされる小児腎細胞癌において、成人腎細胞癌と同様の治療で有効というエビデンスは確立されておらず、小児腎細胞癌に対する治療内容は各施設の判断で決定されており、実際にどのような治療が行われているかは明らかとなっていません。<br>本研究では、全国の日本小児がん研究グループ (JCCG)登録施設に対するアンケートを用いて、本邦で過去 20 年間に診療した小児期発症の腎細胞癌の治療内容と予後を調査し、本邦の小児腎細胞癌の診療実態と治療成績を検証します。本研究によって、本邦における小児腎細胞癌の診療上の課題を検討することで、将来的に治療成績の向上につながることが期待されます。<br>研究方法ですが、JCCG 登録施設に対してアンケートを行い、20 歳未満の小児腎細胞癌の診療情報に関する調査票と病理標本を大阪母子医療センターに郵送してもらいます。送付いただいた診療情報は JCCG 腎腫瘍委員会で検討、解析を行います。また、病理標本は大阪母子医療センターにて組織診断の再評価を行います。 |

| | |
|---|---|
| 研究に用いられる試料・情報の項目や種類 | 診療録から、初発時の患者背景情報、病期、治療内容、予後に関する情報をアンケートにより収集します。また近年小児腎細胞癌の多くは遺伝子変異を伴うことが多いことが知られてきており、過去の症例に関しては遺伝性腎細胞癌の評価が行われていない可能性があるため、病理組織標本を収集して再検討を行います。 |
| 外部への試料・情報の提供 | 他施設から収集したアンケート調査票や病理標本は大阪母子医療センターで管理し、外部に試料・情報を提供する予定はございません。 |
| 研究組織 | 日本小児がん研究グループ（JCCG)登録施設:195 施設<br>登録施設一覧:https://jccg.jp/wp-content/uploads/JCCGbyouin_kaiin20250606.pdf<br>まず JCCG 登録施設に一次調査として研究対象症例の有無を確認し、対象症例が存在して本研究に協力いただける施設に二次調査を行う。<br>下記に研究体制の概要を示します。 |




二次調査で試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名、試料・情報の管理について責任を有する者の氏名：

| | | |
|---|---|---|
| 名古屋大学医学部附属病院 | 丸山　彰一 | 牧田　智 |
| 東京大学医学部附属病院 | 田中　栄 | 渡邉　健太郎 |
| 筑波大学附属病院 | 平松　祐司 | 穂坂　翔 |
| 埼玉県立小児医療センター | 岡 明 | 三谷　友一 |
| 愛知医科大学病院 | 天野 哲也 | 堀　壽成 |
| 神戸大学医学部附属病院 | 黒田　良祐 | 田村　彰広 |
| 宮崎大学医学部附属病院 | 賀本　敏行 | 上村　幸代 |
| 埼玉県立がんセンター | 影山　幸雄 | 川村　眞智子 |
| 北海道大学病院 | 南須原 康行 | 長　祐子 |
| 神奈川県立こども医療センター | 後藤　裕明 | 栁町　昌克 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 千葉大学医学部附属病院 | 山本　修一 | 小松秀吾 |
| | 国立成育医療研究センター | 笠原 群生 | 山本　裕輝 |
| | 聖路加国際病院 | 石松　伸一 | 長谷川　大輔 |
| | 金沢大学附属病院 | 吉崎　智一 | 藤木　俊寛 |
| | 岐阜大学医学部附属病院 | 清水　雅仁 | 安江　志保 |
| | 琉球大学病院 | 鈴木　幹男 | 喜友名 しのぶ |
| | 鹿児島大学病院 | 石塚　賢治 | 西川　拓朗 |
| | 札幌医科大学附属病院 | 渡辺　敦 | 竹林　晃 |
| | 札幌北楡病院 | 目黒　順一 | 小林　良二 |
| | 北海道がんセンター | 加藤　秀則 | 原林　透 |
| | 弘前大学医学部附属病院 | 袴田　健一 | 佐藤　知彦 |
| | 福島県立医科大学附属病院 | 大平　弘正 | 高橋　信久 |
| | 埼玉医科大学病院 | 別宮　好文 | 吉田　美奈 |
| | 日本医科大学付属病院 | 山口　博樹 | 板橋　寿和 |
| | 慶應義塾大学病院 | 福永　興壱 | 伊藤　淳平 |
| | 獨協医科大学病院 | 麻生　好正 | 佐藤　雄也 |
| | 岐阜市民病院 | 山田　誠 | 横山　能文 |
| | 浜松医科大学医学部附属病院 | 竹内　裕也 | 坂口　公祥 |
| | 静岡県立こども病院 | 坂本　喜三郎 | 川口　晃司 |
| | 静岡県立静岡がんセンター | 上坂　克彦 | 石田　裕二 |
| | 三重大学医学部附属病院 | 佐久間　肇 | 天野　敬史郎 |
| | 大阪大学医学部附属病院 | 野々村 祝夫 | 野村　元成 |
| | 大阪市立総合医療センター | 西口　幸雄 | 矢本　真也 |
| | 岡山大学病院 | 前田　嘉信 | 谷本　光隆 |
| | 香川大学医学部附属病院 | 杉元　幹史 | 岡添　誉 |
| | 広島大学病院 | 安達　伸生 | 栗原　將 |
| | 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター | 重盛 康司 | 屋宜　孟 |
| | 熊本大学病院 | 平井　俊範 | 阿南　正 |
| | 九州大学病院 | 中島　康晴 | 馬庭　淳之介 |
| 研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法 | 本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の問合せ先までご連絡ください。 | | |
| 個人情報の開示に係る手続き | 研究代表機関においては研究対象者を直接識別できない形で情報を取り扱いますが、研究参加の拒否等の申出があった場合には、試料・情報の提供を行った機関と連携して対応しますので、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。 | | |
| 照会先および研究への利用を拒 | 地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 小児外科 銭谷昌弘<br>〒594-1101 大阪府和泉市室堂町 840 | | |

| | |
|---|---|
| 否する場合の連絡先 | Tel: 0725-56-1220, Fax: 0725-56-5682, E-mail: mazeni@wch.opho.jp |